



# nano tech

International Nanotechnology Exhibition & Conference

# 2026 開催報告書

Jtb Communication Design

作成:2026年3月5日

# 開催概要/出展者・来場者数

※()内は前回数字



名称	nano tech 2026 第25回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議
日時	2026年1月28日(水)~1月30日(金)10:00~17:00
会場	東京ビッグサイト西1・3ホール・アトリウム&会議棟
テーマ	イノベーションで未来のビジネスを拓く Bridge to Future Business: Innovating Nanotechnology

## 同時開催展



## 来場者数(同時開催展合計)

**52,844**名  
(52,470)

※オンライン参加含む総来場登録数

## うち東京ビッグサイト来場者

開催日	天候	来場者数
1/28(水)		12,903名
1/29(木)		15,574名
1/30(金)		16,725名
3日間合計		45,202名 (42,089)

## 出展者数(nano tech 単独)

出展者数

**385** 団体  
(394)

国内:308 / 海外:77

小間数

**485** 小間  
(478)

国内:422 / 海外:63  
4,281.3㎡

参加国

**13** カ国  
(16)



※来場者が同じ日に複数回来場した場合は1名と集計  
 ※来場者が複数日にわたって来場した場合は、来場した日に集計  
 (例:2日間来場した場合は、それぞれの日で集計)  
 ※上記には、出展者バッジは含みません

台湾、中国、韓国、カナダ、ドイツ、ベルギー、  
 スイス、シンガポール、オーストリア、オランダ、  
 マレーシア、タイ、日本

# 特別シンポジウム・主催者企画セミナー

※各講演の詳細はオフィシャルウェブサイトへ



主催者企画として25講演を実施



1月28日(水)

## 10:30-12:00 nano tech 25回特別シンポジウム キーノート



ナノ材料によるG. Bellの光音響生成の再発見  
飯島 澄男氏  
名城大学  
終身教授



ナノ構造・ナノ空間の自己組織化構築：第二世代結晶スポンジ法への展開  
藤田 誠氏  
東京大学 国際高等研究所 東京カレッジ  
東京大学 卓越教授  
分子科学研究所 特別研究部門 卓越教授



スピントロニクスへの期待  
—ナノスケールで拓くグリーン情報処理—  
大野 英男氏  
東北大学・  
東北大学国際集積エレクトロニクス研究開発センター  
東北大学前総長・東北大学特別栄誉教授

## 12:30-14:30 ペロブスカイト太陽電池が新たなビジネスを拓く



ペロブスカイト太陽電池の  
もつ優位点と産業開発の動向  
宮坂 力氏  
桐蔭横浜大学  
医用工学部 特任 教授



ペロブスカイト太陽電池の  
本格実用化に向けた産総研の取組み  
村上 拓郎氏  
産業技術総合研究所  
有機系太陽電池研究チーム チーム長



ペロブスカイト太陽電池の特許出願動向と知財戦略  
奥野 彰彦氏  
SK弁理士法人  
代表社員

## 15:00-16:00 分散から始まるモノづくり革命：製造プロセスを科学で読み解く



電極スラリーの分散状態に着目した  
レオロジー解析と制御  
中村 浩氏  
豊田中央研究所  
スラリー研究領域 理事・研究領域リーダー



界面を設計する：銅ナノ材料が変える“接合”の常識  
米澤 徹氏  
北海道大学 大学院工学研究院  
材料科学部門 教授

1月29日(木)

## 10:30-12:30 持続可能な成長戦略：樹脂リサイクルの戦略的活用



サーキュラーエコノミーの最新動向と展望  
梅田 靖氏  
東京大学大学院  
工学系研究科精密工学専攻  
教授



コンタクトレンズから拓く資源循環型社会  
—Nanoterasuが拓くコンタクトレンズ革新の新境地—  
伊藤 恵利氏  
メニコン 共創戦略部 部長  
東北大学 グリーンクロステック研究センター 特任教授



持続可能なプラスチック製造に向けた  
三菱ケミカルの取り組み  
根本 耕司氏  
三菱ケミカル  
サステナビリティ・渉外本部  
ビジネス・サステナビリティ部 マネジャー



樹脂リサイクルに貢献する分析技術  
—リサイクルPET繊維の判別—  
山崎 雄三氏  
高津製作所  
分析計測事業部 SCOEマテリアルインフラユニット 主任

## 14:15-16:15 糖尿病治療の革命児・治療とナノテク新潮流



持続血糖モニタリングの現状と課題  
西村 理明氏  
東京慈恵会医科大学  
糖尿病・代謝・内分泌内科  
主任教授



インスリン治療の現状と課題について  
杉山 隆行氏  
テルモ  
メディカルケアソリューションズカンパニー  
甲府東工場開発技術部(ライフケアソリューション) 部長



採血不要の血糖値センサーがもたらす  
新たな糖尿病診療の可能性  
山川 考一氏  
ライトタッチテクノロジー  
代表取締役



未来の糖尿病医療に向けての挑戦  
片桐 秀樹氏  
東北大学  
SIRIUS(医学イノベーション研究所) 所長  
東北大学大学院医学系研究科  
糖尿病代謝・内分泌内科学分野 教授

1月30日(金)

## 10:30-12:15 次世代半導体の最新パッケージング技術と材料トレンド



次世代半導体パッケージおよび  
高多層基板の高機能化に向けた  
ガス多層化技術  
雨宮 隆久氏  
FICT  
代表取締役社長



二次元材料の次世代半導体応用に向けた  
展望と課題  
富田 耕亮氏  
物質・材料研究機構  
ナノアキティクス材料研究センター  
グループリーダー



世界が求めるパッケージ材料：その界面の  
課題に迫る  
菅沼 克昭氏  
大阪大学産業科学研究所  
フレキシブル3D実装協働研究所  
特任教授・所長

## 15:00-16:00 Deep Tech特別講演



ダイヤモンド半導体が切り拓く  
極限環境の未来  
山口 卓宏氏  
大熊ダイヤモンドデバイス  
技術戦略部 部長



レアメタルの安定確保を目指して  
中野 優氏  
MIRESSO  
技術開発部 部長

1月28日(水)

## 研究開発DXセミナー



10:30-11:20  
ライオンの研究開発DX：  
データを起点とした組成開発の実現



稲垣 英輔氏  
ライオン  
研究開発本部 戦略統括部  
デジタルインテリジェンスグループ



渡部 卓太氏  
ライオン  
研究開発本部 戦略統括部  
デジタルインテリジェンスグループ マネジャー

1月29日(木)

10:30-11:20 講演者の都合により中止となりました  
素材研究開発の現状と研究開発DXの活用



岩崎 拓也氏  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング  
コンサルティング事業本部  
社会共創ビジネスユニット  
イノベーション&インキュベーション部 ディレクター

1月30日(金)

10:30-11:15  
IBM Material DX：  
世界で勝ち続けるためのデジタル材料産業革命



武田 征士氏  
日本アイ・ビー・エム  
東京基礎研究所 プリンシパル・サイエンティスト

11:30-12:00  
材料開発におけるDXの推進と課題  
～実践事例からの学び～



青柳 岳司氏  
昭和女子大学  
情報科学研究部 所長・特命教授  
旭化成



## nano tech 大賞とは

最優秀出展者として「nano tech大賞」および優秀出展者として各「部門賞」を下記の評価基準で nano tech 実行委員が審査を行い決定します。

<審査会の様子>



## 評価基準

### 1. 先進性・独創性

- 技術開発の着眼点、アイデア、新規性・独創性の有無
- 基礎基盤技術、主要構成部分の技術、周辺技術、または実用化技術の確認
- 将来期待できる潜在的な効果または事業化有望性の有無

### 3. その他

- 環境安全性、安全性に関し工夫した点、または配慮されている点

### 2. 商品性・市場性・経済性

- 商品化企画についてニーズへの適合性
- ビジネスモデルの新規性または優位性
- 販売実績（実績データ等）、実績がないものは販売計画（予定時期、数量、価格等）

## 受賞各社と授賞理由

### 1. nano tech大賞

#### 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）（小間番号: 1W-C01）

CO2を吸収するコンクリートはじめ、ナノテクノロジーを活用した様々な新技術を開発し産業化するロードマップを示している点を賞す。

NEDOをはじめ、NEDOのプロジェクトに参加しているすべての企業に対して表彰する。



## 受賞各社と授賞理由

### 2. マテリアル賞

上記大賞に準じる製品・技術のうち、特に優れているナノ材料技術・製品

#### 神島化学工業 (小間番号: 1W-R37)

透明で大型のYAG多結晶セラミックスを独自の製法で開発し、レーザ核融合発電に適用する他、様々な分野に応用して事業化を推進している点を賞す。



### 3. アナリティクス賞

上記大賞に準じる製品・技術のうち、特に優れている計測・評価・分析技術・製品

#### 東京大学 (小間番号: AT-K07-01)

多孔性配位高分子 (MOF) 技術を用いた新規クロマトグラフィー「MOFgraphy」の開発により、医薬品や機能性高分子の精製プロセスを革新する点を賞す。



### 4. ナノプロセス賞

上記大賞に準じる製品・技術のうち、特に優れているナノ加工技術・製品

#### 日清エンジニアリング (小間番号: AT-A01)

高周波熱プラズマによる粒子製造、粉碎・分級技術でサブミクロン領域まで精密加工を実現。高純度・高分散の粒子性能と、世界最高レベルの分級・粉碎装置を提供した点を賞す。



### 5. 産学連携賞

産・学の連携によって高度な技術開発が行われ、その事業化が有望視されるもの

#### 山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター ソフトセンシングデバイス部門 (小間番号: 1W-J19)

フレキシブル/プリンテッドエレクトロニクスなどの総合的な基盤技術を活かし、高感度・柔軟センサーの技術開発を産学連携で積極的に推進してきていることを賞す。



### 6. 特別賞

海外出展者および業界団体対象とした特別賞

#### ナノテクノロジービジネス推進協議会 (小間番号: AT-D01)

nanotech展に出展している大学・研究機関、スタートアップから大企業に至るまで全ての出展者に対して、開発された新技術を産業化する上での支援業務を長年にわたり推進している点を賞す。



#### Taiwan Pavilion (小間番号: 1W-S30)

CO2を利用して炭酸カルシウム粉末を製造する技術ほか、様々な産業分野での先端ナノテクノロジーを産官学で開発し、また海外からの出展で日本語での展示も行っている点を賞す。



### 7. GX賞

グリーントランスフォーメーションに貢献する技術

#### 海洋研究開発機構 (小間番号: 1W-C13)

圧力で溶融するプラスチックを深海環境下での発想で開発し、室温で加圧成型でき、かつオンデマンドで分解できるプラスチックとして地球環境の保全に資する点を賞す。



### 8. Deep Tech賞

社会や産業に革新的な変革をもたらす可能性を秘めた技術・製品

#### トヨタ自動車 (小間番号: 3W-H20)

材料データをクラウドで自動解析する技術開発により、性能予測や物性データ解析を可能とし、多くの企業のモノづくり開発効率を大幅に向上させている点を賞す。



# nano tech 25回記念企画



## 歴代nano tech大賞 記念パネル展示

nano tech 2002の初回開催より、nano tech大賞の選考および表彰を継続しておりますが、この度、25回記念企画として歴代の「nano tech大賞」受賞企業・団体をご紹介しました。

ナノテクノロジーに関する25年間の振り返りとその時々々の先端技術がどのように変遷を遂げてきたのかを知り、これからの未来における産業促進、イノベーションの加速に寄与することを目的として実施しました。



## 25回記念 PR撮影

25回を記念して製作したフォトプロップスを活用し、出展者の皆様に撮影のご協力をいただきました。



## 25回記念ノベルティ

丸富製紙・富士市様、エフピー化成工業様、三菱鉛筆様には、記念ノベルティの制作についてご協力頂きました。記念ノベルティは、来場者様へ配布されました。

### ノベルティ配布日

ノベルティは以下出展者様にご提供いただきました  
ぜひブースにお立ちください

1/28(水)	1W-E28(1階)	丸富製紙・富士市様
トイレットペーパー 芯部分にセルロース ナノファイバー使用		
1/29(木)	1W-E28(1階)	エフピー化成工業様
セルロースを 活用した管		
1/30(金)	3W-G04(4階)	nano tech 実行委員会 (株式会社エスエスエフ)
三菱鉛筆 (三菱鉛筆株式会社 (674-050))		



# 主催者企画特別展示

## 第7回ナノカーボンオープンソリューションフェア 共催：ナノテクノロジービジネス推進協議会（NBCI）

ナノカーボンのあらゆる用途開発のためのオープンソリューションをコンセプトに、製造及び使用等に関する展示を集約することで、用途拡大に向けた効率的なビジネスマッチングの場とし、再び脚光を浴びつつあるナノカーボンの実用化が更に加速されることを目指し、8社が出展いたしました。

第7回ナノカーボンオープンソリューションフェア 特別講演

出展者セミナー

2026年1月28日(水)12:30-14:15 会場：シーズ&ニーズセミナーA(西1ホール)

### まだまだおもしろい！カーボンナノチューブ

東京理科大学  
理学部物理学科  
山本 貴博氏

### フラレン、カーボンナノチューブを活用する太陽電池、燃料電池

名古屋大学 大学院工学研究科 教授  
名古屋大学 マテリアルイノベーション研究所 所長  
松尾 豊氏

出展企業	小間番号
中谷産業	3W-K04
ユニ・ロット 美粒 RMDC	3W-E02
日本電気	3W-F02-01
FCM	3W-F02-02
戸田工業	3W-F02-03
楠本化成	3W-F02-04



# 主催者企画特別展示

## データ駆動：研究開発DXゾーン

「研究開発DXゾーン」は、材料開発の効率化・技術継承・人手不足などのDXソリューションに特化したゾーンです。

nano tech 2026では、過去最多の20社もの出展者がブースを構えました。また専用のセミナー会場を新設し、4セッションの主催者企画セミナーに加え、14セッションもの出展者セミナーが開催されました。展示とセミナーの相乗効果により、例年以上のご好評をいただきました。

### 研究開発DXセミナー(主催者企画)

1月28日(水)

10:30-11:20  
ライオンの研究開発DX:  
データを起点とした組成開発の実現



稲垣 英輔氏  
ライオン  
研究開発本部 戦略統括部  
デジタルインテリジェンスグループ



渡部 草太氏  
ライオン  
研究開発本部 戦略統括部  
デジタルインテリジェンスグループ マネジャー



1月29日(木)

10:30-11:20 講演者の都合により中止となりました  
素材研究開発の現状と研究開発DXの活用



岩崎 拓也氏  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング  
コンサルティング事業本部  
社会共創ビジネスユニット  
イノベーション&インキュベーション部 ディレクター

1月30日(金)

10:30-11:15  
IBM Material DX:  
世界で勝ち続けるためのデジタル材料産業革命



武田 征士氏  
日本アイ・ビー・エム  
東京基礎研究所 プリンシパル・サイエンティスト

11:30-12:00  
材料開発におけるDXの推進と課題  
～実践事例からの学び～



青柳 岳司氏  
昭和女子大学  
情報科学研究所 所長・特命教授  
旭化成



出展企業	小間番号
BLUE TAG	AT-K01
MI-6	AT-D04
KNiT	AT-G04
トヨタ自動車	3W-H20
エイブス	3W-E17
ダイキン工業	3W-E20
長瀬産業	3W-H19
CrowdChem	3W-E16
JSOL	3W-J23
計算科学振興財団	3W-G20
中央光学出版	3W-G23
高度情報科学技術研究機構	3W-E23
Matlantis	3W-C22
キャトルアイ・サイエンス	3W-G19
東芝	3W-A20
リンカーズ	3W-H17
SCSK	3W-E19
Patentfield	3W-G17
QunaSys	3W-F17
Mat3ra Japan	3W-H23

# 主催者企画特別展示



## 熱を制し、未来を動かす 熱ソリューションエリア

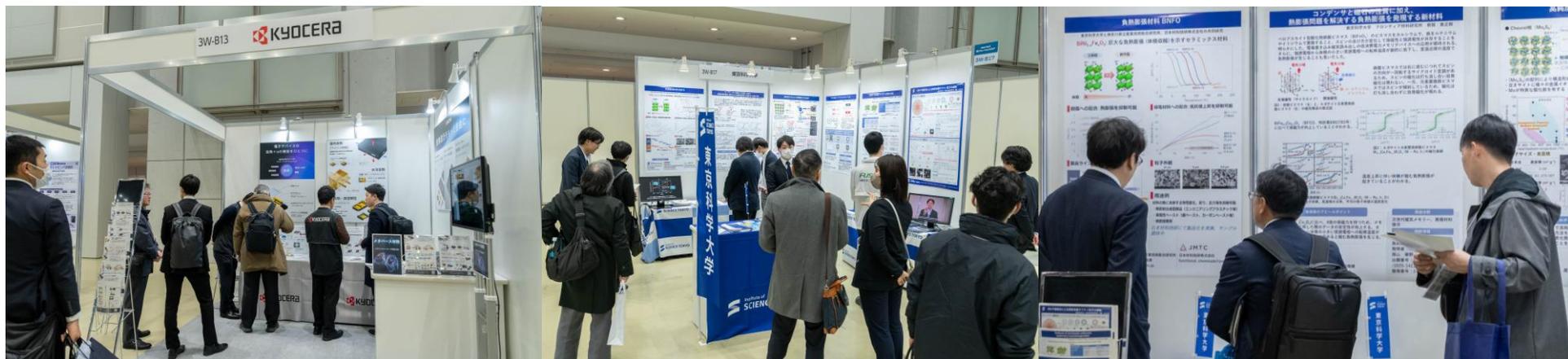
近年、パワー半導体やLED、EV、5G/6G通信機器などの高性能化が加速する中、熱対策は産業界全体の最重要課題として認識されています。

実際nano techにおいても、「熱ソリューション」は急速に存在感を増しており、出展者検索サイトにおける検索キーワードランキングでは、「熱電・断熱・放熱・熱伝導」が2年連続(2024・2025)TOP3にランクインしています。

そこで今回は、最先端の材料・技術が集結する「マテリアルゾーン」内に、新たな集中展示として「熱ソリューションエリア」を新設いたしました。

会期中、熱ソリューションエリアは多くの来場者で賑わい、活発な商談・情報交換が行われました。

出展企業	小間番号
京セラ	3W-B13
ネオモンド	3W-B15
東京科学大学	3W-B17



## スタートアップ&大学研究室パビリオン

～優れた技術と産業界とをつなぐ、オープンイノベーションの場～

アカデミア研究とスタートアップの持つシーズのビジネス化実現と、産業界の技術力でマスマプロダクト化や市場機会を増やすオープンイノベーションの場として、合計10社が出展。またセミナー会場では、各社15分ずつのピッチも開催されました。

出展者名	小間番号
東京大学	AT-K07-01
アカリク	AT-K07-02
東北大学 島津研究室	AT-K07-03
ボールウェーブ	AT-K07-04
NanoFrontier	AT-K07-05
ALDジャパン	AT-K07-06
Shimada Appli	AT-K07-07
AIC-VISION	AT-K07-08
原石	AT-K07-09
九州大学先導物質化学研究所 横山研究室	AT-K07-10



### スタートアップ・大学研究室パビリオン ピッチ

2026年1月29日(木) 10:30-12:45 シーズ&ニーズセミナーB(西1ホール)

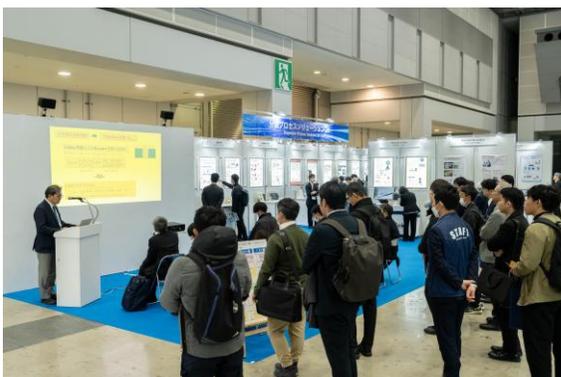
時間	出展者名	タイトル
10:30-10:45	ALDジャパン	-
10:45-11:00	Shimada Appli	86%以上の高塗着効率あり高微粒化、均一成膜を可能にした薄膜用FSCC06マイクロ静電スプレーコーティング
11:00-11:15	AIC-VISION	イメージングモジュールに進化したオールインワンデジタルマイクロスコープ カメラ、レンズ、LED照明が一体化。高精細かつコンパクトなデジタルマイクロスコープ
11:15-11:30	NanoFrontier	ナノ粒子化で実現する持続可能社会
11:30-11:45	東京大学	巨大分子の微差を識別する革新的分離技術 — MOFgraphyのご紹介
11:45-12:00	ボールウェーブ	最先端製造における品質管理のための先進センサ技術
12:00-12:15	原石	大企業に埋没する技術シーズ(="原石")を生成AIで発掘する「GEN-SEKI」
12:15-12:30	九州大学先導物質化学研究所 横山研究室	-
12:30-12:45	東北大学 島津研究室	原子拡散接合法:新しい機能を創出する室温接合技術

# 主催者企画特別展示

## 【日本ディスパージョンセンター合同企画】分散プロセスソリューション'26

アプリケーション微細化へのニーズが高まり、ナノテクノロジーによって均一分散する粉体プロセス技術への注目が集まっている今、昨年に続き企画。ブース内で各出展者によるピッチも行われました。【合同企画】日本ディスパージョンセンター

出展者名	小間番号
分散プロセスソリューション'26 -日本ディスパージョンセンター-	1W-A30
武田コロイドテクノ・コンサルティング/プロダクト・イノベーション協会	
LUM Japan	
アイメックス	
アントンパール・ジャパン	
マジェリカ・ジャパン	
プライミクス	
協和界面科学	
写真化学	
サンノプロ	
北海道大学	
法政大学	
名古屋工業大学	



## 分散プロセスソリューション'26 セミナースケジュール



1/28 水	1/29 木	1/30 金
10:30 分散凝集基礎講座 (ナノ分散の基礎) ↓ センター代表理事 武田 真一	10:30 【シンポジウムⅠ】 化粧品製剤における ナノ粒子の分散凝集 制御 株式会社キャラバンズ 高橋 唯仁 氏	10:30 【シンポジウムⅡ】 接合・導電材料に適した 低温度焼結用銅ナノ粒子と その高濃度ペーストの開発 北海道大学/センター理事 米澤 徹
11:30	休憩	11:30
11:40 企業紹介 ↓ LUM Japan/ アントンパール・ジャパン/ プロダクト・イノベーション 協会	11:40 企業紹介 ↓ プライミクス/ マジェリカ・ジャパン/ 協和界面科学	11:40 企業紹介 ↓ アイメックス/サンノプロ
12:40	休憩	12:40
12:50 【大学での研究紹介】 ↓ 法政大学 スラリー研究所	12:50 【大学での研究紹介】 ↓ 北海道大学 米澤研究室	12:50 【大学での研究紹介】 ↓ 名古屋工業大学 高井研究室
13:35	休憩	13:35
13:45 【特別講演】 ナノ粒子分散系における 粒子間相互作用と安定性予測 東京理科大学 名誉教授 大島 広行 先生	13:45 企業紹介 ↓ LUM Japan/ アントンパール・ジャパン/ プロダクト・イノベーション 協会	13:45 【シンポジウムⅢ】 化粧品用微粒子粉体の 分散特性評価とその 応用 那須技術士事務所 那須昭夫先生
14:45	休憩	14:45
15:00 企業紹介 ↓ アイメックス/ マジェリカ・ジャパン/ サンノプロ	15:00 企業紹介 ↓ アイメックス/サンノプロ	15:00 企業紹介 ↓ プライミクス/ 協和界面科学
16:00	16:00	16:00

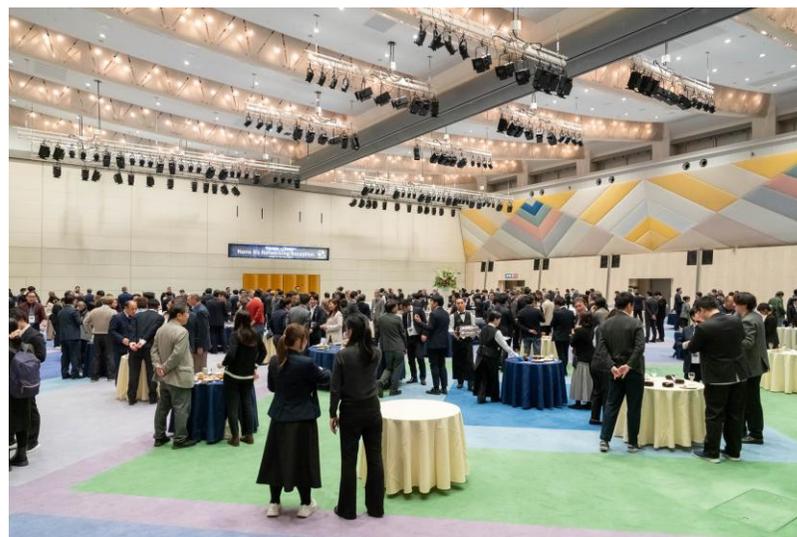
# ナノビズ・ネットワーキングレセプション



- ・日時: 2026年1月29日(木) 17:30-19:30
- ・会場: 東京ビッグサイト 会議棟1階 レセプションホール
- ・主催: nano tech 実行委員会 / 一般社団法人 ナノテクノロジービジネス推進協議会

恒例のナノビズ・ネットワーキングレセプションは会議棟レセプションホールにて主催者挨拶、ご来賓挨拶に続き鏡開きセレモニーが行われ、盛大に開催されました。当日は国内外の出展者約500名のご参加をいただき、ナノテクビジネス推進のためのビジネス交流の場として欠かせない行事となりました。スポンサーとしてカナダ、スイス、台湾、韓国より各国の飲物等のご提供をいただきました。

Sponsored by:



# セミナー一覧

[https://unifiedsearch.icdbizmatch.jp/nanotech2026/jp/sem/nanotech\\_mems](https://unifiedsearch.icdbizmatch.jp/nanotech2026/jp/sem/nanotech_mems)



## 1月28日 (水)

メインシアター 西アトリウム	
1月28日 (水)	
<b>[nano tech 25回特別シンポジウム キーノート]</b> 事前登録制	
10:30-11:00	ナノ材料によるG. Bellの光音響生成の再発見 飯島 澄男 氏 名城大学 終身教授
11:00-11:30	ナノ構造・ナノ空間の自己組織化構築： 第二世代結晶スポンジ法への展開 藤田 誠 氏 東京大学 国際先端研究 東京カレッジ 東京大学 卓越教授 分子科学研究所 特別研究部門 卓越教授
11:30-12:00	スピントロニクスへの期待 ー ナノスケールで拓くグリーン情報処理 大野 英男 氏 東北大学 東北大学国際連携エレクトロニクス研究開発センター 東北大学副学長 東北大学特別栄誉教授
<b>[nano tech 特別シンポジウム]</b> 事前登録制	
ペロブスカイト太陽電池が新たなビジネスを拓く	
12:30-13:10	ペロブスカイト太陽電池のもつ價位点と産業開発の動向 宮坂 力 氏 朝陽医科大学 医学工学科 特任教授
13:10-13:50	ペロブスカイト太陽電池の本格実用化に向けた産総研の取組み 村上 拓郎 氏 産業技術総合研究所 有機系太陽電池研究チーム チーム長
13:50-14:30	ペロブスカイト太陽電池の特許出願動向と知財戦略 材料・部品領域の特許ポートフォリオを強化すべし 奥野 彰彦 氏 SK 弁護士法人 代表社員
<b>[nano tech 特別シンポジウム]</b> 事前登録制	
分散から始まるモノづくり革命：製造プロセスを科学で読み解く	
15:00-15:30	電極スラリーの分散状態に着目したレオロジー解析と制御 シアニング/シアックニングを支配する液構造とその制御法 中村 浩 氏 豊田中央研究所 スラリー研究領域 理事・研究領域リーダー
15:30-16:00	界面を設計する：網ノノ材料が変える“接合”の常識 米澤 徹 氏 北海道大学 大学院工学研究科 材料科学部門 教授

シーズ&ニーズセミナー A 西1ホール	
1月28日 (水)	
<b>第7回ナノカーボンオープンソリューションフェア 特別講演</b>	
12:30-13:15	「まだまだおもしろい! カーボンナノチューブ」 山本 貴博 氏 東京理科大学 理学部物理学科
13:30-14:15	フラーレン、カーボンナノチューブを活用する 太陽電池、燃料電池 松尾 豊 氏 名古屋大学 大学院工学研究科 教授 名古屋大学 マテリアルイノベーション研究所 所長
<b>出展者セミナー</b>	
14:30-15:15	湿式粉砕分散ソリューションと ドライ電極連続生産プロセスの最新動向 吉川 良平 氏 ビューラー 粉砕分散事業部長
15:30-16:15	用途別に最適化された湿式ビーズミルの 微細化ソリューション【新モデル 初公開!】 村川 桂悠 氏 アジツク・フラインテック 営業部 営業第一課

シーズ&ニーズセミナー B 西1ホール	
1月28日 (水)	
<b>特別シンポジウム</b> 事前登録制	
[MEMS・半導体次世代テクノロジーフォーラム]	
10:30-11:00	我が国の半導体政策について 西嶋 健人 氏 経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 デバイス・半導体戦略室 室長補佐
11:00-11:30	血液中VOCマーカーのウェアラブル・バイオセンシング 三林 浩二 氏 東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所 センサ工学分野 教授
11:30-12:00	MEMSパイロットラインを起点にした 先端PKG、3D集積への取組展開 栗師寺 啓 氏 産業技術総合研究所 ハイブリッド機能集積研究部門 研究部門長
12:00-12:30	自動車用センサの現在と将来展望 初戸 弘幸 氏 ミライズテクノロジー センサ研究開発部 部長
<b>出展者セミナー</b>	
13:30-14:00	湿式微粒化装置「ナノヴェイタ」による分散技術。 一次粒子の形状を保ったまま均一な分散を行うための 装置フローと実例の紹介。 北川 央 氏 吉田機械興業 NT事業本部 NT東日本リーダー
15:00-15:30	ARIM 支援による低毒性多元素子ドット 最先端イメージング診断・治療技術の開発 瀬川 博 氏 Q-BReD / ARIM 名古屋大学
15:45-16:15	素材力へここにしかない素材が未来を拓く。～ 三好 康敬 氏 日揮触媒化成 ファイン営業部 第三営業グループ グループマネージャー

研究開発 DXゾーンセミナー 西3ホール	
1月28日 (水)	
<b>主催者企画</b> 事前登録制	
10:30-11:20	ライオンの研究開発 DX： データを起点とした組成開発の実現 稲垣 英輔 氏 ライオン 研究開発本部 戦略統括部 デジタルインテリジェンスグループ 渡部 草太 氏 ライオン 研究開発本部 戦略統括部 デジタルインテリジェンスグループ マネジャー
<b>Special Session</b> 事前登録制	
11:35-12:05	粒子AI画像解析のバイオニアAIPASが拓く、二値化を 越えた“材料形態評価”とR&D DXの新潮流 完全オフラインで“自社専用AI”を育てる唯一の形態解析基盤 が、材料開発の判断を変える多面的形態解析とR&D DXを 実現します。 渋谷 純一 氏 BLUE TAG 代表取締役
13:00-13:30	現場のExcelを活かしたLLM時代のR&Dデータ基盤整備 永田 徹哉 氏 ダイケン工業 電子システム事業部 営業部 SATグループ 技術リーダー
13:45-14:15	実験・製造データ×AIで効率化! Datachemical LABとは? 和田 かおる 氏 データケミカル
14:30-15:00	マテリアル DXのためのソフトウェアソリューション 材料開発におけるシミュレーションとデータサイエンスの統合 小沢 拓 氏 JSOL エンジニアリング事業本部 部長
15:15-15:45	計算以前の「課題整理」を解くモデリング支援 高橋 孝太 氏 QunaSys Research Solution 部長
16:00-16:30	化学品専門商社 長瀬産業だからこそそのマテリアルDX (MI)の伴走支援 (初心者から高難度案件まで幅広く) 渡部 彬人 氏 長瀬産業 未来創製室



## 1月29日 (木)

メインシアター 西アトリウム	
1月29日 (木)	
<b>【nano tech 特別シンポジウム】</b> <span style="float:right">事前登録制</span> 持続可能な成長戦略：樹脂リサイクルの戦略的活用	
10:30-11:00	<b>サーキュラーエコノミーの最新動向と展望</b> 梅田 靖氏 東京大学大学院 工学系研究科精密工学専攻 教授
11:00-11:30	<b>コンタクトレンズから拓く資源循環型社会</b> — Nanoterasuが拓くレンズ革新の新境地
11:30-12:00	伊藤 恵利氏 メコン 共創戦略部 部長 東北大学 グリーンプラスチック研究センター 特任教授
11:30-12:00	<b>持続可能なプラスチック製造に向けた三菱ケミカルの取り組み</b> 根本 耕司氏 三菱ケミカル サステナビリティ・渉外本部 ビジネス・サステナビリティ部 マネジャー
12:00-12:30	<b>樹脂リサイクルに貢献する分析技術</b> — リサイクルPET繊維の判別— 山崎 雄三氏 島津製作所 分析計測事業部 SCOEMaterial インフラユニット 主任
<b>出展者セミナー</b>	
13:00-13:45	<b>粒子AI画像解析ソフトウェアのバイオナ製品 [APAS]の開発 CTOが語る“材料形態解析DX”の現在地と未来</b> — 多面的評価・相関・3D展開の核心 粒子画像から材料特性へ — 相関・3Dで拓く新しい解析アプローチ 中尾 悠基氏 BLUE TAG 最高技術責任者 (CTO)
<b>【nano tech 特別シンポジウム】</b> <span style="float:right">事前登録制</span> 糖尿病治療の革命児・治療とナノテク新潮流	
14:15-14:45	<b>持続血糖モニタリングの現状と課題</b> 西村 理明氏 東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科 主任教授
14:45-15:15	<b>インスリン治療の現状と課題について</b> 杉山 隆行氏 テルモ メディカルケアソリューションズカンパニー 甲府東工場開発技術部 (ライフケアソリューション) 部長
15:15-15:45	<b>採血不要の血糖値センサーがもたらす新たな糖尿病診療の可能性</b> 山川 考一氏 ライトタッチテクノロジー 代表取締役
15:45-16:15	<b>未来の糖尿病医療に向けての挑戦</b> 片桐 秀樹氏 東北大学SIRIUS (医学イノベーション研究所) 所長 東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝・内分泌内科学 教授

シーズ&ニーズセミナー A 西1ホール	
1月29日 (木)	
<b>出展者セミナー</b>	
11:30-12:15	<b>台湾バビリオン:</b> 1. 砂嵐分子電測科技股份 2. 国立中央大学 王国楨 教授 3. 国立中央大学 張健忠 教授 4. 佐徳科技 5. ナノビー Mr. Randy Chang 台湾バビリオン
12:30-13:15	<b>NBCI Start-up Award ピッチコンテスト「最終ピッチ」</b> ~有望スタートアップ9社が登場! NBCI Start-up Award 最終選考会を開催~ 吉原 明彦氏 ナノテクノロジービジネス推進協議会
<b>【NEDOセミナー】</b> NEDO CNF人材育成講座からの製品適用への挑戦 ~最高の人材と研究環境で学んだ異分野才能集団が未来を変える~	
13:35-13:45	<b>接着技術で実現するゴム接着CF:</b> 高靱性複合材料への挑戦
13:45-13:55	佐藤 剛氏 KUBOTA 研究開発本部 中央研究所 ポリマー試作研究グループ
13:45-13:55	<b>NEDO講座への参加を通じて実現した産学官連携プロジェクト</b> 久保田 耕太氏 デンソー 先進プロセス研究部 機能創成研究室 材料特性制御課 担当係長
13:55-14:05	<b>ナノセルロースの社会実装に向けた研究</b> — 講座知見と自社研究
14:05-14:25	長濱 英昭氏 東洋製紙グループホールディングス 総合研究所 マテリアル研究部 生物化学研究室 室長
14:05-14:25	<b>CNF市場の動向と展望</b> 鈴木 知子氏 矢野経済研究所 インダストリアルテクノロジーユニット 素材産業グループ 主席研究員
<b>出展者セミナー</b>	
14:30-15:15	<b>【パネルディスカッション】</b> ナノセルロースをつくる人をツクルNC ~若手・上司で語る 人材育成・技術普及の未来~ 渡邊 政高氏 ナノセルロースジャパン <b>ファシリテーター</b> 能本 雅也氏 大阪大学 産業科学研究所 <b>パネリスト</b> 青藤 加奈子氏 第一工業製薬 山中 実央氏 王子ホールディングス 佐藤 英晴氏 王子ホールディングス <b>セミナー総括・節会挨拶</b> 矢野 浩之氏 京都大学 生体工学研究所
15:30-16:15	<b>京都市のセルロースナノファイバー先進事例と、伊藤忠商事のグローバル事業戦略</b> 長谷川 明広氏 伊藤忠商事

シーズ&ニーズセミナー B 西1ホール	
1月29日 (木)	
<b>【nano tech】スタートアップ・大学研究室バビリオン ピッチ</b>	
10:30-10:45	ALDジャパン
10:45-11:00	86%以上の高塗着効率で高微粒化、均一成膜を可能にした薄膜用FSCC06マイクロ静電スプレーコーティング 精密噴霧で、ナノ表面を極める、材料を無駄にしない、次世代コーティング技術 島田 隆治氏 Shimada Appli 代表社員
11:00-11:15	<b>イメージングモジュールに進化したオールインワンデジタルマイクロスコープ カメラ、レンズ、LED照明が一体化。高精密かつコンパクトなデジタルマイクロスコープ</b> 吉川 茂男氏 AIC-VISION
11:15-11:30	<b>ナノ粒子化で実現する持続可能社会</b> 斎藤 克哉氏 NanoFrontier
11:30-11:45	<b>巨大分子の微差を識別する革新的分離技術</b> — MOFgraphyのご紹介 運 彦斗氏 東京大学 工学系研究科応用化学専攻
11:45-12:00	ボールウェア
12:00-12:15	原石
12:15-12:30	九州大学先導物質化学研究所 横山 研究室
12:30-12:45	<b>原子拡散接合法:新しい機能を創出する室温接合技術</b> セラミックスや金属など、鏡面磨いた任意材料の基板を室温接合します。 島津 武仁氏 東北大学 島津研究室 学際科学フロンティア研究所 / 電気通信研究所 教授
<b>産業技術総合研究所 中国センター・中部センター・東北センター</b> 技術シーズからのイノベーション創出! ~ナノマテリアル、表面技術~	
13:30-13:35	<b>趣旨説明</b> 水門 潤治氏 産総研中国センター 所長
13:35-13:55	<b>産業技術総合研究所東北センターの研究設備および産学官連携活動</b> 相澤 崇史氏 産総研東北センター 所長代理
13:55-14:05	<b>MEMS技術を用いた研究・開発支援事例</b> 小野 一樹氏 山形県工業技術センター 専門研究員
14:05-14:15	<b>i-SB法®の社会実装に向けた取組</b> 村上 総一郎氏 岩手県工業技術センター 機能材料技術部 分子接合・高分子材料班 主席専門研究員
14:15-14:25	<b>新湿式表面処理 CAST</b> 田島 秀春氏 山一ハガネ CAST事業Sec. マネージャー
14:25-14:35	<b>アルミニウム合金に耐摩耗性を付与する「鉄カーボン合金めっき」</b> 倉本 英哲氏 広島市産業振興センター 工業技術センター 材料技術室 専門員
14:35-14:45	<b>耐凝着・耐摩耗性に優れた軽量TiC複合材料のご紹介</b> 塚根 亮氏 鳥取県産業技術センター 機械材料研究所 主任研究員

シーズ&ニーズセミナー B 西1ホール	
1月29日 (木)	
<b>【産業技術総合研究所 材料・化学領域】</b> 社会実装につながる最先端技術の創出へ	
15:00-15:15	<b>「ブルシアンブルー」でアンモニア窒素循環を駆動</b> ドゥルガ バラジュリ氏 産業技術総合研究所 材料基礎研究部門 主任研究員
15:15-15:30	<b>アルミニウム合金のアップグレードリサイクルを加速する特性予測AI</b> 村上 雄一朗氏 産業技術総合研究所 マルチマテリアル研究部門 研究グループ長
15:30-15:45	<b>ハイスループットスペクトル解析ツール及び「データ駆動型材料設計技術利用コンソーシアム」の紹介</b> 松村 太郎次郎氏 産業技術総合研究所 マテリアルDX研究センター 主任研究員
15:45-16:00	<b>次世代高速通信を実現する革新材料開発</b> 三村 憲一氏 産業技術総合研究所 マルチマテリアル研究部門 研究グループ長
16:00-16:15	<b>バイオマテリアル・バイオセンサの高機能化に向けたナノ材料技術の開発</b> 洲上 輝顕氏 産業技術総合研究所 材料基礎研究部門 主任研究員
<b>研究開発DXゾーンセミナー 西3ホール</b>	
1月29日 (木)	
<b>Special Session</b> <span style="float:right">事前登録制</span>	
11:35-12:05	<b>実験プロセスを活かすマテリアルインフォマティクス</b> — グラフ構造データとAIによる材料開発DX ~ 池端 久貴氏 CrowdChem
13:00-13:30	<b>MIの「その先」へ。なぜ「データだけ」では足りないのか?</b> 日本ゼオンとQunaSysが語る、研究開発を革新する「数理モデリングの民主化」 小野 裕己氏 日本ゼオン 総合開発センター 基礎技術研究所 所長 松岡 智代氏 QunaSys COO
13:45-14:15	<b>研究開発向け材料開発シミュレーション GeoDictのご紹介</b> 近藤 司氏 CScK
14:30-15:15	<b>実験/解析データの利活用及びAI化を進めてR&amp;Dに革新を!</b> データ分析・AI活用を進める上で必要となる準備と環境 上島 豊氏 キャトルアイ・サイエンス 代表取締役
15:30-16:00	<b>Multi-Sigma®を用いた化学分野のAI分析: MOF開発における目標密度制御と性能最大化、分子設計における水和自由エネルギー分析、アルミ合金の性能予測と最適な組成比・処理条件の探索</b> 株式会社エイソスの特許技術を用いた高精度予測、要因分析、多目的最適化、AI連動解析を搭載したノーコードAI解析プラットフォーム Multi-Sigma®による化学分野のAI分析事例紹介 金井 龍一氏 エイソス 事業部長

1月30日 (金)

メインシアター 西アトリウム	
1月30日 (金)	
<b>[nano tech 特別シンポジウム]</b> <span style="float:right">事前登録制</span> <b>次世代半導体の最新パッケージング技術と材料トレンド</b>	
10:30-11:05	次世代半導体パッケージおよび高多層基板の高機能化に向けたガラス多層化技術 雨宮 隆久 氏 FICT 代表取締役社長
11:05-11:40	二次元材料の次世代半導体応用に向けた展望と課題 宮田 耕亮 氏 物質・材料研究機構 ナノアーキテクトニクス材料研究センターグループリーダー
11:40-12:15	世界が求めるパッケージ材料：その界面の課題に迫る 先進半導体と次世代パワー半導体へ向けて 菅沼 克昭 氏 大阪大学産業科学研究所 フレキシブル3D実装協働研究所 特任教授・所長
<b>NBCI主催メインシアター講演</b>	
12:45-13:00	NBCI政策提言タスクフォースの取り組み：川上から川下までの幅広い業界の知見をマテリアル戦略へつなぐ 杉沢 寿志 氏 ナノテクノロジービジネス推進協議会 (NBCI) イノベーション推進委員会委員長 日本電子 経営戦略室 参与
13:00-13:30	改定マテリアル戦略始動：知のバリューチェーンの構築に向けた推進方策 山岸 秀之 氏 内閣府 マテリアル戦略有識者会議 座長 旭化成 専務執行役員 マテリアル領域長
13:30-13:35	NBCI Start-up Award
14:00-14:45	nano tech 大賞受賞式
<b>[nano tech 特別シンポジウム]</b> <span style="float:right">事前登録制</span> <b>Deep Tech 特別講演</b>	
15:00-15:30	ダイヤモンド半導体が切り拓く極限環境の未来 星川 尚久 氏 大熊ダイヤモンドデバイス 代表取締役
15:30-16:00	レアメタルの安定確保を目指して 中野 優 氏 MIRESSO 技術開発部 部長

シーズ&ニーズセミナー A 西1ホール	
1月30日 (金)	
<b>出展者セミナー</b>	
11:30-12:15	深海発想で拓くナノテクノロジーの新展開 出口 茂 氏 海洋研究開発機構 海洋機能利用部門 生命理工学センター センター長
<b>[NEDOセミナー]</b> <b>低損失・高飽和磁束密度を両立した低磁歪ナノ結晶材料の開発</b>	
低損失・高飽和磁束密度を両立した低磁歪ナノ結晶合金の開発 講師、パネリスト 岡本 聡 氏 東北大学 多元物質科学計測研究所 副所長 鈴木 清策 氏 Monash University, Department of Materials 青木 弘利 氏 大阪大学 工学部 材料工学科 教授 梶並 佳明 氏 大同特殊鋼 技術開発研究所 軟磁性材料研究室 室長	
13:30-14:15	東北大学 多元物質科学計測研究所 副所長 Monash University, Department of Materials 大阪大学 工学部 材料工学科 教授 大同特殊鋼 技術開発研究所 軟磁性材料研究室 室長
<b>[NEDOセミナー]</b> <b>重レアアース資源の安定供給に貢献する NEDO 事業の紹介～我が国磁石産業の強靱化と成長に向けて～</b>	
14:30-15:15	エマルションフローによる重レアアースの分離精製～Dy/Tbの高精密相互分離技術の開発～ 長嶋 弘親 氏 エマルションフローテクノロジーズ 取締役 Chief Technology Officer
<b>[NEDOセミナー]</b> <b>精密制御触媒で実現するCO<sub>2</sub>からのBTXワンパス合成～CO<sub>2</sub>を原料とする世界トップレベルの革新的技術の開発と社会実装を目指して～</b>	
15:30-16:15	ゼオライトの高機能化と二酸化炭素資源化触媒への応用 伊藤 健太 氏 東京大学大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 准教授



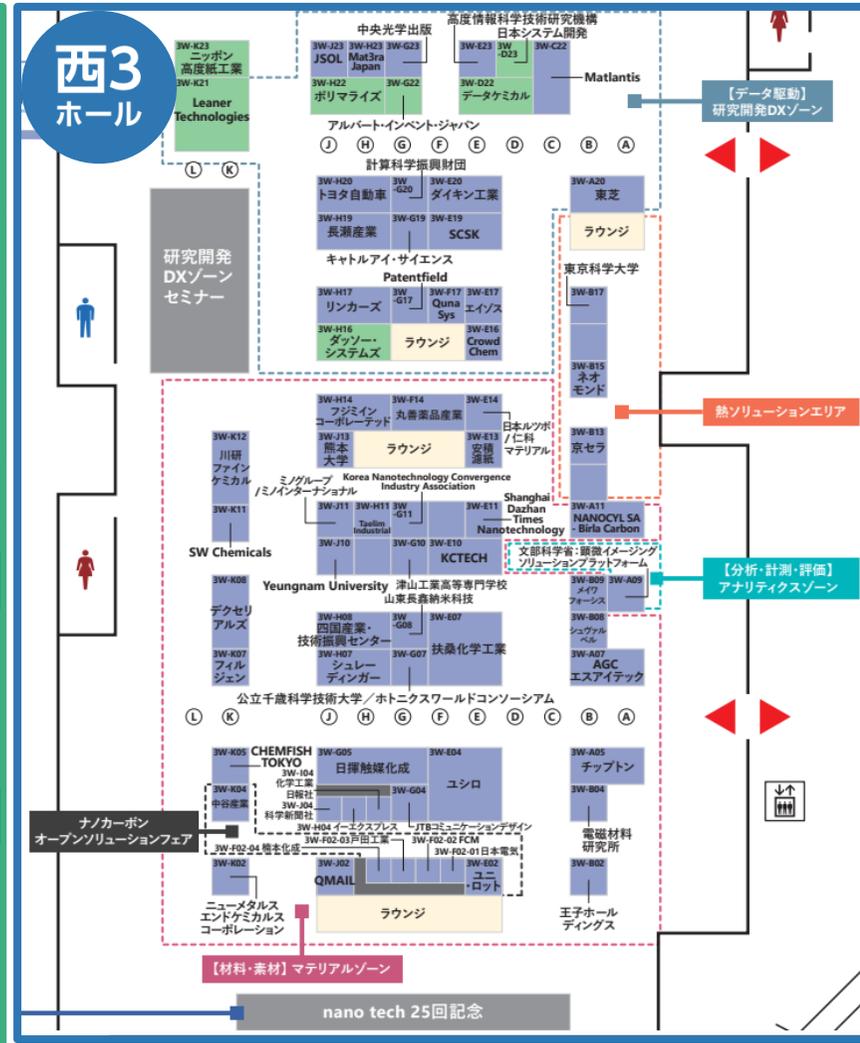
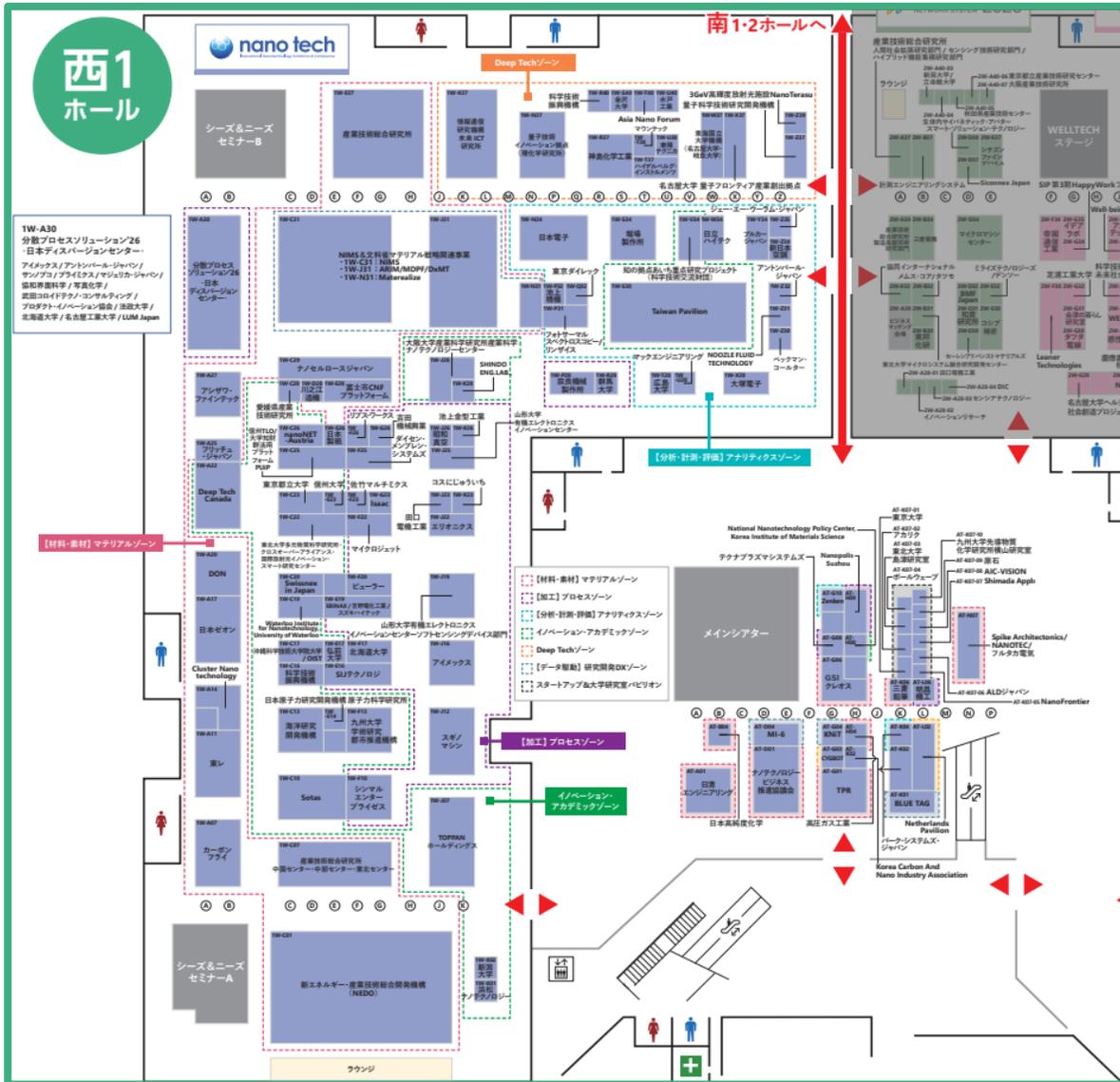
シーズ&ニーズセミナー B 西1ホール	
1月30日 (金)	
<b>出展者セミナー</b>	
10:30-11:00	電線近傍で発電するエナジーハーベスタ 「磁界振動発電」の応用と大阪産業技術研究所の機能性薄膜・MEMS技術支援の紹介 村上 修一 氏 大阪産業技術研究所
11:15-11:45	物性評価に新たな視点 ～ラマン測定 (化学情報) とSPM (物性情報) の融合技術～ 内海 一馬 氏 堀場製作所 セールスプロモーションセンター先端材料・半導体フィールド部
12:00-12:30	MEMSデバイス設計のためのマルチフィジックスシミュレーション COMSOL Multiphysics®, MEMSデバイス、マルチフィジックス的な相互作用、マイクロスケールデバイスにおける音響効果 伊佐 エスマトラ 氏 計測エンジニアリングシステム 技術部 博士 (工学)
<b>産業技術総合研究所 中国センター・中部センター・東北センター 技術シーズからのイノベーション創出 II ～有機材料、製造プロセス～</b>	
13:30-13:35	趣旨説明 水門 潤治 氏 産総研中国センター 所長
13:35-13:45	ナノセルロース基盤技術で進める材料のバイオマス化 榊原 圭太 氏 産総研中国センター 機能化学研究部門 セルロース材料研究グループ 研究グループ長
13:45-13:55	バイオマスナノファイバーを用いた樹脂複合材料の開発 波多野 諒 氏 名古屋工業研究所 システム技術部 製品技術研究室 研究員
13:55-14:05	ゴムのリサイクル推進・新材料創出に向けた研究開発 長谷 朝博 氏 産総研中国センター 機能化学研究部門 有機材料診断研究グループ 主任研究員
14:05-14:15	カーボンニュートラルを加速する素材技術 前英雄 氏 山口県産業技術センター 技術支援部 部長
14:15-14:25	放熱・耐プラズマ材料の未来を拓くAlN低温製造技術 竹田 大樹 氏 石川工業試験場 化学食品部 主任技師
14:25-14:35	秋田県独自技術！電界低粒制御技術を用いた結晶材料の加工支援 工藤 和樹 氏 秋田県産業技術センター 先進プロセス開発部 システム制御チーム 研究員
14:35-14:45	製造現場に役立つ材料特性予測AIアプリ 古嶋 亮一 氏 産総研中部センター マルチマテリアル研究部門 部材接合研究グループ 研究グループ長
<b>出展者セミナー</b>	
15:00-15:30	超高压電子顕微鏡センターにおけるARIM支援事例紹介 光岡 薫 氏 大阪大学 超高压電子顕微鏡センター

研究開発DXゾーンセミナー 西3ホール	
1月30日 (金)	
<b>主催者企画</b> <span style="float:right">事前登録制</span>	
10:30-11:15	IBM Material DX：世界で勝ち続けるためのデジタル材料産業革命 武田 征士 氏 日本アイ・ビー・エム 東京基礎研究所 プリンシパル・サイエンティスト
11:30-12:00	材料開発におけるDXの推進と課題～実践事例からの学び～ 青柳 岳司 氏 昭和女子大学 情報科学研究科 所長・特命教授 旭化成
<b>Special Session</b> <span style="float:right">事前登録制</span>	
13:00-13:30	リサイクル材を使いこなすデータ駆動型アプローチ - サステナブルR&Dへの道筋 - 山田 知哉 氏 ポリマライズ 日本法人カンパニーマネージャー
13:45-14:15	「誰でも手軽にマテリアルズ・インフォマティクス」を実現するCitrine Platformのご紹介 金子 貴大 氏 SCSK
14:30-15:15	実験・解析データの利活用及びAI化を進めてR&Dに革新を！ データ分析・AI活用を進める上で必要となる準備と環境 上島 豊 氏 キヤットアイ・サイエンス 代表取締役
15:30-16:00	データ活用の壁を超える—AI統合プラットフォームで加速する材料イノベーション 松村 融 氏 アルバート・イベント・ジャパン 日本統括シニアソリューションエンジニア



# 会場レイアウト

[https://www.nanotechexpo.jp/pdf/nanotech2026\\_floormap\\_j.pdf](https://www.nanotechexpo.jp/pdf/nanotech2026_floormap_j.pdf)



# 出展者一覧

<https://unifiedsearch.jcbizmatch.jp/nanotech2026/jp/nanotech/list>



出展者名	小間番号	出展者名	小間番号	出展者名	小間番号				
あ	Isaac	1W-G23	か	九州大学学術研究都市推進機構	1W-F13	さ	GSICレオス	AT-G06	
	アイメックス	1W-J16		九州先端科学技術研究所			JSOL	3W-J23	
	アカリク	AT-K07-02		有機光エレクトロニクス実用化開発センター			ジェー・エー・ウーラム・ジャパン	1W-Z35	
	アシザワ・ファインテック	1W-A27		KOALA Tech			四国産業・技術振興センター	3W-H08	
	安積濾紙	3W-E13		九州大学先端物質化学研究所横山研究室			QMAIL		カミ商事
	アントンパール・ジャパン	1W-Z32		QunaSys			3W-J02		シンワ
	イーエクスプレス	3W-H04		京セラ			3W-F17		高松帝酸
	池上金型工業	1W-K26		楠本化成			3W-B13		フジコー
	池上精機	1W-P32		熊本大学			3W-F02-04	ShimadaAppli	AT-K07-07
	エイソス	3W-E17		CrowdChem			3W-J13	シュヴァルベル	3W-B08
	AIC-VISION	AT-K07-08	群馬大学	3W-E16	シュレーディングー	3W-H07			
	ALDジャパン	AT-K07-06	計算科学振興財団	1W-R28	情報通信研究機構 未来ICT研究所	1W-K37			
	AGCエスアイテック	3W-A07	CHEMFISH TOKYO	3W-G20	昭和真空	1W-J26			
	SIJテクノロジー	1W-E16	原石	3W-K05	新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	1W-C01			
	SCSK	3W-E19	高圧ガス工業	AT-K07-09	東北大学/Monash University/物質・材料研究機構/大阪大学				
	EBINAX	1W-E19	高度情報科学技術研究機構	AT-H04	プラス・テック/大洋塩ビ/京都市産業技術研究所/YKK AP/京都大学				
	吉野電化工業		神島化学工業	3W-E23	CHEMIPAZ				
	スズキハイテック	1W-C28	公立千歳科学技術大学/ホトニクスワールドコンソーシアム	1W-R37	DAIKEN/利昌工業				
	愛媛県産業技術研究所		コスにじゅういち	3W-G07	UBE				
	FCM	3W-F02-02	佐竹マルチミクス	1W-K23	スギノマシン				
MI-6	AT-D04	産業技術総合研究所中国センター・中部センター・東北センター	1W-F23	トヨタ紡織/日本製紙/京都大学/京都市産業技術研究所					
エリオニクス	1W-J22	鳥取県産業技術センター	1W-C07	花王					
王子ホールディングス	3W-B02	広島県立総合技術研究所西部工業技術センター		産業技術総合研究所					
大阪大学産業科学研究所産業科学ナノテクノロジーセンター	1W-J28	広島市産業振興センター 工業技術センター		大王製紙/芝浦機械					
大阪大学エマージングサイエンスデザインR3センター		山口県産業技術センター		東亜合成					
大塚電子	1W-X28	産業技術総合研究所 中国センター		日本製紙					
沖縄科学技術大学院大学 / OIST	1W-C17	産業技術総合研究所 中部センター		福井大学					
か	カーボンフライ	1W-A07		産業技術総合研究所 東北センター	東京大学				
	海洋研究開発機構	1W-C13		名古屋工業研究所	富士市CNFプラットフォーム				
	AKICO			三重県工業研究所	地球環境産業技術研究機構(RITE)				
	科学技術振興機構	1W-C16		長野県工業技術総合センター	ZACROS/島津製作所/TOPPANホールディングス				
	科学技術振興機構	1W-R40	石川県工業試験場	大阪大学					
	化学工業日報社	3W-I04	岩手県工業技術センター	オンチップ・バイオテクノロジーズ					
	科学新聞社	3W-J04	秋田県産業技術センター	大王製紙/Green Earth Institute					
	金沢大学	1W-S40	宮城県産業技術総合センター	信州大学/カネカ/産業技術総合研究所					
	川研ファインケミカル	3W-K12	山形県工業技術センター	山形大学古川研究室					
	川之江造機	1W-D28	産業技術総合研究所	産業技術総合研究所					
キャトルアイ・サイエンス	3W-G19	3GeV高輝度放射光施設NanoTerasu	産業技術総合研究所						
Q-BReD / ARIM 名古屋大学	1W-X37	山東長鑫納米科技有限公司	1W-E37	東京理化工機					
			1W-Z39	産業技術総合研究所/下関三井化学/三井化学/米山化学工業/佐賀大学					
			3W-G08						

# 出展者一覧

<https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2026/jp/nanotech/list>



	出展者名	小間番号	出展者名	小間番号	出展者名	小間番号
セ	産業技術総合研究所/ファインセラミックスセンター/村田製作所/京セラ/太陽誘電/AGC/日本特殊陶業/日本ガイシ/TOTO/ノリタケ/同志社大学/神戸大学/TOYOインバックス/コニカミノルタ	1W-C01	た 大学知財群活用プラットフォーム PUIP	1W-C25	な 日清エンジニアリング	AT-A01
	北里大学/東京化成工業		東京電機大学		KNiT	AT-G04
	九州大学/ノリタケ/Imperial College London/Juelich 研究所/Paul Scherrer研究所		神奈川大学		日本製紙	1W-E26
	東京科学大学/産業技術総合研究所/電力中央研究所		工学院大学		日本ゼオン	1W-A17
	フルエリア		山梨大学		日本電気	3W-F02-01
	グリーンケミカル		筑波大学		日本原子力研究開発機構原子力科学研究所	1W-E14
	東京大学/コーセー		ダイキン工業		日本高純度化学	AT-B04
	京都大学		ダイセン・メンブレン・システムズ		分散プロセスソリューション'26-日本ディスプレイセンター-	1W-A30
	東京大学/日本化学工業		田口電機工業		LUM Japan	
	SECカーボン/アイ'エムセップ		チップトン		アイメックス	
	中国電力/広島大学/中国高圧コンクリート工業		知の拠点あいち重点研究プロジェクト(科学技術交流財団)	アントンパール・ジャパン		
	三菱マテリアル		中央光学出版	マジリカ・ジャパン		
	鹿島建設/デンカ/竹中工務店		津山工業高等専門学校	武田コロイドテクノ・コンサルティング/プロダクト・イノベーション協会		
	CPコンクリートコンソーシアム		TPR	プライミクス		
	東北大学/住友商事		Taelim Industrial	協和界面科学		
	ササクラ/早稲田大学		デクセリアルズ	写真化学		
	Atomis		テクナプラズマシステムズ	サンノブコ		
	三菱ガス化学ネクスト		電磁材料研究所	北海道大学		
	大阪大学先導的学際研究機構FICCT部門/アキュボルトリンク		東海国立大学機構(名古屋大学・岐阜大学)	法政大学		
	産業技術総合研究所/アイカ工業/セメダイン/東京大学		東京科学大学	名古屋工業大学		
	Sotas		東京大学	日本電子	1W-N34	
	ExtenD		東京ダイレック	日本ルツボ/仁科マテリアル	3W-E14	
	GSアライアンス(富士酸素株式会社グループ)		東京都立大学	仁科マテリアル		
	FLOSFIA		東芝	NIMS&文科省マテリアル戦略関連事業	1W-C31/ 1W-J31/ 1W-N31	
	北海道大学		東北大学 多元物質科学研究所・クロスオーバーアライアンス・国際放射光イノベーション・スマート研究センター	NIMS		
	Hundred Semiconductors/誠南工業		東北大学島津研究室	マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)		
	産業技術総合研究所		東陽テクニカ	NIMSデータ中核拠点(MDPF)		
	IHI		東レ	データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト(DxMT)		
	IHI/宇宙航空研究開発機構/UBE		戸田工業	マテリアライズ(東北大学、NIMS)		
	川崎重工業		TOPPANホールディングス	ニューメタルスエンドケミカルスコラボレーション		3W-K02
	新明和工業		トヨタ自動車	ネオモンド		3W-B15
	ナノフロンティアテクノロジー		DON	パーク・システムズ・ジャパン		AT-K04
	川邑研究所/宇宙航空研究開発機構		長瀬産業	ハイデルベルグ・インストルメンツ		1W-T37
	信州大学		中谷産業	Patentfield	3W-G17	
信州TLO	ナノセルロースジャパン	浜松ナノテクノロジー	1W-K01			
新日本空調	ナノテクノロジービジネス推進協議会	日立ハイテック	1W-W34			
シンマルエンタープライゼス	NanoFrontier	ビューラー	1W-F20			
スギノマシン	奈良機械製作所	弘前大学	1W-E17			
Spike Architectonics Co., Ltd.	新潟大学	広島大学	1W-T28			
Zenken	日揮触媒化成	フィルジェン	3W-K07			
Sotas		フォトサーマルスペクトロスコープ	1W-P31			
		リンザイス				

# 出展者一覧

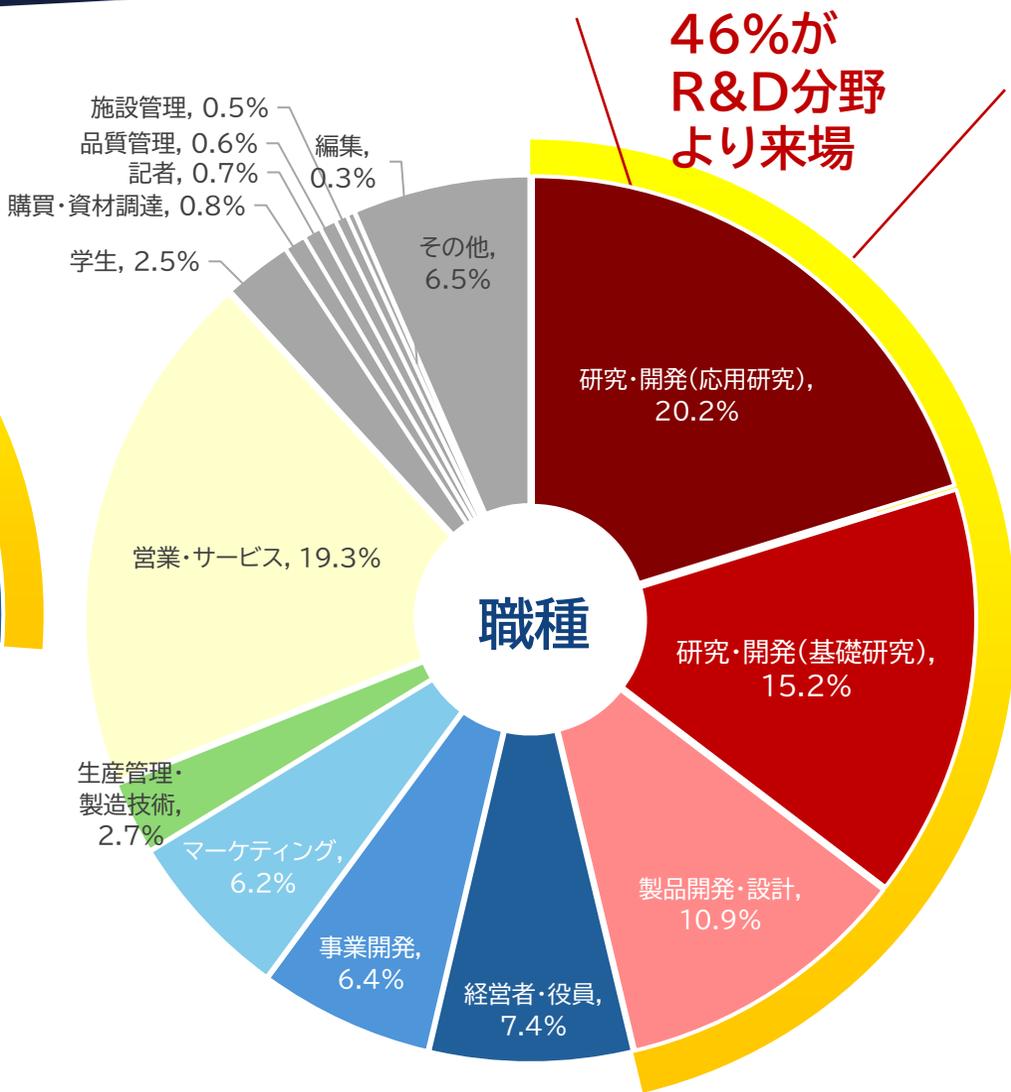
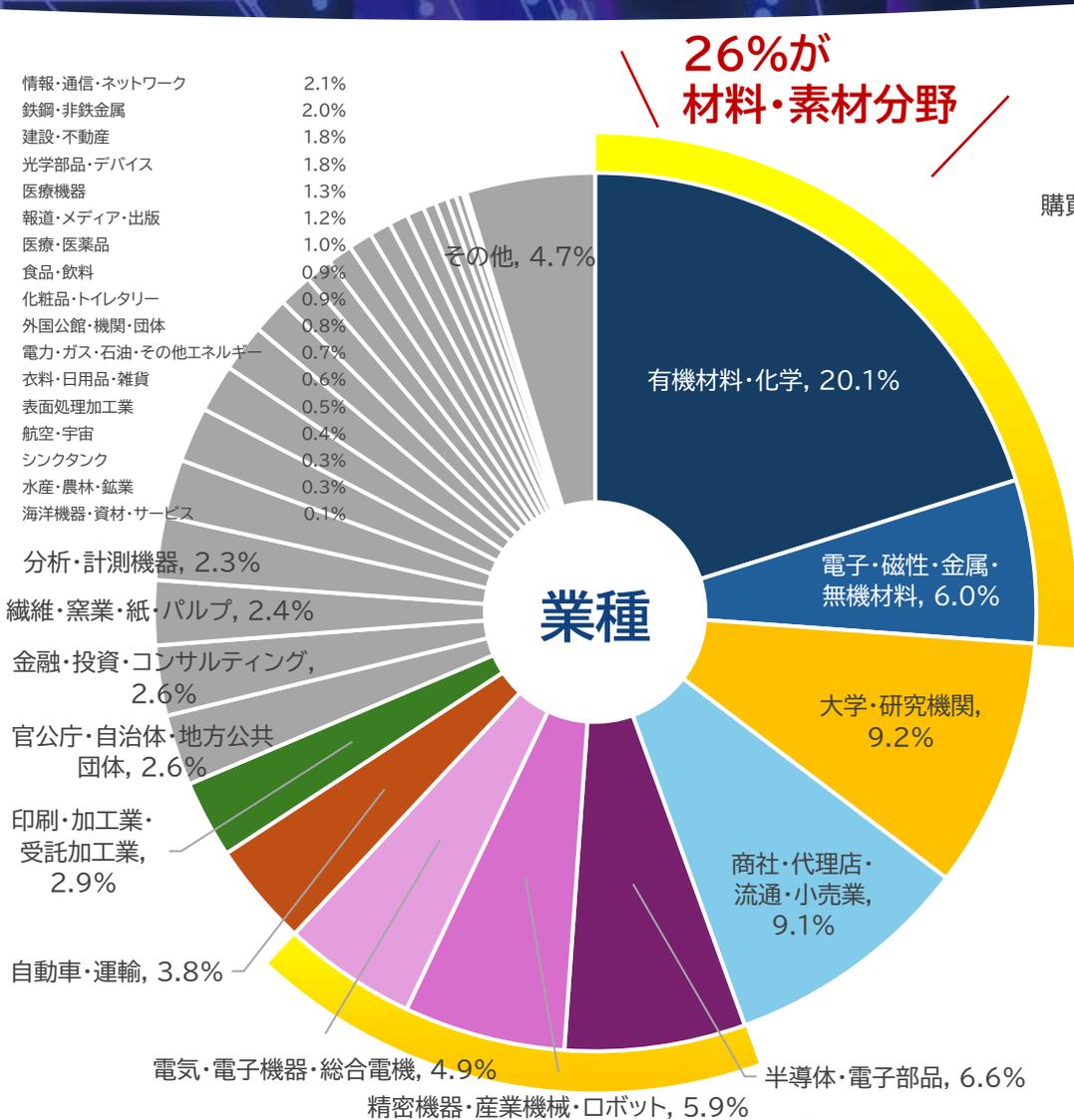
<https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2026/jp/nanotech/list>



出展者名		小間番号	出展者名	小間番号	出展者名	小間番号
は	富士市CNFプラットフォーム	1W-E28	A-Z Asia Nano Forum	1W-T40	A-Z Netherlands Pavilion	AT-L02
	日本食品化工		Cluster Nanotechnology	1W-A14	DoMicro B.V.	
	ロンビック		Leibniz Institute for New Materials		Mecal High-Tech Systems	
	フロイント・ターボ		Stat Peel AG		TeraNova B.V.	
	エフピー化成工業		NTC Nano Tech Coatings		Quantamap B.V.	
	石川総研		North European Initiative Nanotechnology e.V.		Appsilon Enterprise	
	静岡県工業技術研究所富士工業技術支援センター		Nano in Germany		Orange Quantum Systems	
	丸富製紙		Mechatronics & Automation Cluster		NOOZLE FLUID TECHNOLOGY	
	駿河エンジニアリング		CYGBOT	1W-Z31		
	東洋レヂン		AT-G03	Shanghai Dazhan Times Nanotechnology	3W-E11	
	静岡大学		Deep Tech Canada	SHINDO ENG. LAB.,	1W-K28	
	フジミンコーポレーテッド		Calgary Economic Development	SW Chemicals	3W-K11	
	扶桑化学工業		Government of Alberta, Jobs, Economy, and Trade	Swissnex in Japan	1W-C20	
	フリッチュ・ジャパン		Applied Quantum Materials	NovoViz SA		
	BLUE TAG		Carbonova	ソーラース・ナノテクノロジー		
	ブルカー・ジャパン		Quantum City	XRnanotech	1W-S30	
	バックマン・コルター		Elevated Signals	condenZero		
ポールウェーブ	Embassy of Canada to Japan	Taiwan Pavilion				
北海道大学	Existent Sorbents	Industrial Technology Research Institute (ITRI)				
堀場製作所	University of Calgary, Faculty of Science	National Yang Ming Chiao Tung University				
ま	マイクロジェット	1W-F22	University of Calgary, Faculty of Science	National Chung Hsing University (Prof. Gou-Jen Wang)		
	マウンテック	1W-T38	3W-E10	National Chung Hsing University (Prof. Cheng-Chung Chang)		
	マックエンジニアリング	1W-U28	AT-K02	National Chung Cheng University		
	Matlantis	3W-C22	AT-K02	Taipei Medical University Shuang-Ho Hospital		
	丸善薬品産業	3W-F14	3W-G11	G. MATERIALS		
	三菱鉛筆	AT-K06	3W-H23	CGT TECHNOLOGY		
	水戸工業	1W-U40	3W-A11	Just Nanotech		
	ミノグループ / ミノインターナショナル	3W-J11	3W-A11	Diamond Quantum Biotech		
	明昌機工	AT-L06	1W-C26	Luxor Thermal		
	メイフオーシス	3W-B09		ACME Electronics Corporation		
	文部科学省・顕微イメージングソリューションプラットフォーム	3W-A09		c-sense Nanotechnology		
	山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター	1W-J25		STRATEC Consumables		
	山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンターソフトセンシングデバイス部門	1W-J19		STRATEC Consumables		
	ユシロ	3W-E04		Materials Center Leoben Forschung		
	ユニ・ロット	3W-E02		Sunplugged		
	美粒		Profactor			
	RMDC		Joanneum Research Forschungsgesellschaft			
吉田機械興業	1W-G26	AT-H09	Nanopolis Suzhou			
リプス・ワークス	1W-F26	AT-H08	National Nanotechnology Policy Center, Korea Institute of Materials Science			
量子科学技術研究開発機構	1W-Z37	3W-J10	Yeungnam University			
量子技術イノベーション拠点(理化学研究所)	1W-N37		NALLAPUREDDY RAMESH REDDY			
リンカーズ	3W-H17		ARGHYA NARAYAN BANERJEE			
			Hyeon Hye Shin			
			Da Jung Lee			

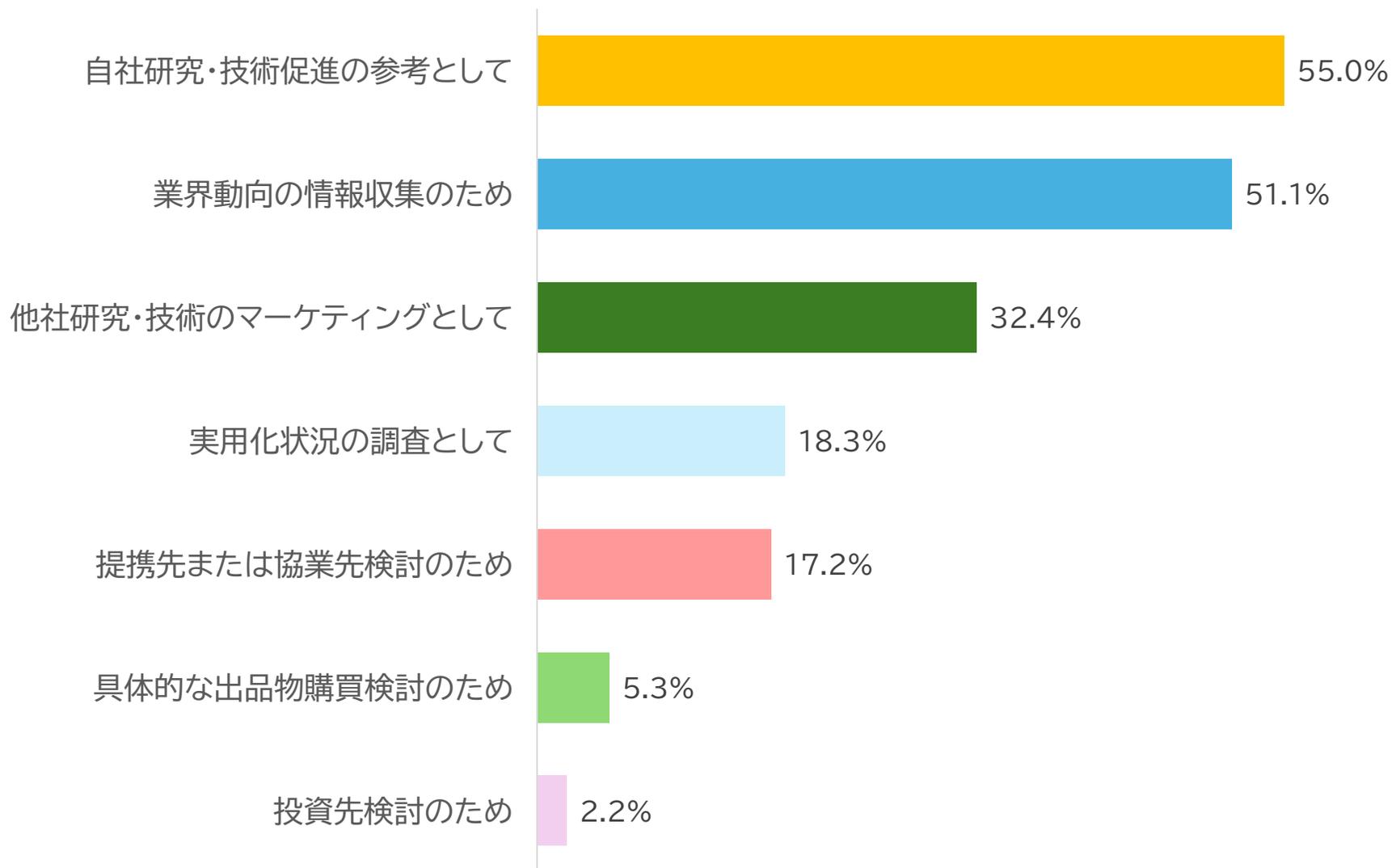
# 来場者分析（業種・職種）

東京ビッグサイト来場者



**17%が半導体・精密・エレクトロニクス分野**

## 自社研究に向けた、技術を探している来場者が5割以上



# 広報（主催者発信・広告・記事掲載/出展者向け広報ツール）



## 主催者発信ツール

来場案内 100,000 部以上

発送のほか出展者毎に発行できる“e-来場案内”でどこからでもアクセスできるようにしました



事務局メルマガ 63,600 名

会期前・会期中・会期後に発信し、来場動員に寄与しました。(平均:毎日、会期1週間前には毎日2回ペース)



出展者取材特集 Nano Insight Japan

新出展者や注目の出展製品・技術について事前取材、ブース来場を促進しました



プレスリリース

記者発表日と会期1週間前に発行、公官庁やPR TIMESで公開し、同時開催展情報をプレスに発信することで出展者ブース取材へと導きました



## 広告/記事掲載

読者層に合わせた広告を展開。紙誌媒体のほかデジタルでは、Xで情報を展開しました



日刊工業新聞・化学工業日報・科学新聞社・Q-Mail・イーエクスプレス・日本の研究.com・PR TIMES など

プレス来場

約100名

## 広報ツールを準備

出展者さま向けにフリー広報ツールをご提供し出展者さまによる出展PRを行っていただきました



# 当日の様子 一部抜粋



# 主催・後援・協賛



主催:  
nano tech実行委員会  
株式会社JTBコミュニケーションデザイン



nano tech実行委員会 (2025年12月更新) —	
委員長	川合 知二 (大阪大学 産業科学研究所 招聘教授 / 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター 榮譽フェロー)
副委員長	馬場 嘉信 (量子科学技術研究開発機構 (QST) 量子生命科学研究所 所長 / 名古屋大学量子化学イノベーション研究所 特任教授)
委員	石井 伸晃 (株式会社レゾナック・ホールディングス 研究開発企画部 戦略企画グループシニアプロフェッショナル)
	伊藤 忠 (文部科学省「材料の社会実装に向けたプロセスサイエンス構想事業 (Materialize)」 サブプログラムディレクター)
	上島 貴 (日本ゼオン株式会社 経営企画統括部門 渉外部部長 兼 ZEON NEXT探索本部 ZEON NEXTフロンティア 事業探索企画グループ)
	金子 和生 (国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 バイオ・材料部 部長)
	水場 祥介 (ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社 代表取締役)
	黒川 幸 (中部大学 人間力創成教育院 特任教授)
	後藤 一起 (東レ株式会社 研究・開発企画部長兼CR企画室長兼技術センター企画室室長)
	小林 彰宏 (日本電子株式会社 取締役兼業務執行役員)
	柴田 尚哉 (東京大学大学院工学系研究科総合研究機構 機構長・教授)
	清水 祐樹 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 材料・化学領域 ナノ材料研究部門 研究部門長)
	白根 昌之 (日本電気株式会社 セキュアシステムプラットフォーム研究所 量子コンピューティング研究グループディレクター)
	関谷 敏 (大阪大学 産業科学研究所 教授)
	高瀬 一郎 (一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会 事務局長)
	武田 貴一 (一般社団法人日本ディスプレイセンター 代表理事)
	武井 俊子 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 材料・化学領域 機能化学研究部門 主任研究員)
	田中 秀吉 (国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来ICT研究所 神戸フロンティア研究センター 研究センター長)
	山村 雅彦 (国立研究開発法人 物質・材料研究機構 技術開発・共用部門 部門長)
	内藤 牧男 (大阪大学 名誉教授)
	長山 智男 (株式会社リコー 技術統括部 技術経営センター 技術統括室 Executive Technology Expert)
	西島 和三 (東北大学 未来科学技術共同研究センター シニアリサーチ・フェロー / 横浜市立大学 医学部 客員教授)
	吉田 勝 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 材料・化学領域 触媒化学研究部門 研究部門長)
	高 伸一 (国立研究開発法人 理化学研究所 量子コンピュータ研究センター 副センター長)
	渡邊 政嘉 (ナノセルロースジャパン ナノセルロース 社長)
事務局長	松井 高広 (株式会社JTBコミュニケーションデザイン シニアフェロー)
株式会社JTBコミュニケーションデザイン	
後援	内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、情報通信研究機構、物質・材料研究機構、科学技術振興機構、産業技術総合研究所、新エネルギー・産業技術総合開発機構、量子科学技術研究開発機構、日本経済団体連合会、ナノテクノロジービジネス推進協議会 (予定)
協賛	応用物理学会、日本化学会、日本バイオマテリアル学会、日本分析化学会、ナノ学会、フラーレン・ナノチューブ・グラフェン学会、日本顕微鏡学会、日本粉体工業技術協会、日本セラミックス協会、日本物理学会、高分子学会、ナノセルロースジャパン (予定)

# 次回展のご案内



詳しくは事務局まで：  
nanotech@jtbcom.co.jp

**nano tech**  
International Nanotechnology Exhibition & Conference

第26回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議

## 出展のご案内

会期：**2026年12月16日(水)～18日(金)**  
会場：東京ビッグサイト西・南ホール&会議棟

### 出展要項

#### ● 出展料

一般	¥418,000 (税込) / 380,000 (税別)
独法・公約機関・協会・団体 (日本国内に住所を有する団体、組織のみ)	¥319,000 (税込) / 290,000 (税別)
大学	¥209,000 (税込) / 190,000 (税別)

出展料には以下が含まれています。

- ・出展スペース1小間＝9m(開口3m×奥行3m)
- ※隣接する小間がある場合は、事務局側で仕切りパネル(高さ2.7m)を設置します。但し、角小間の場合、通路側のパネルはつきません。
- ※装飾・電気・通信回線等の工事費および使用料は付帯しておりません。
- ・製品情報(資料・画像・動画)掲載
- ・上記に掲載した資料・動画の閲覧者データの取得

#### ● 参考価格

展示台(引き戸あり)	W990×D700×H750	2台
受付カウンター	W900×D450×H930	1台
パワベント	H300	1式
銘板(フック型)5文字	W1200×H200	1枚
パイプイス		2脚
カタログスタンド		1台
貴名乗		1ヶ
ゴミ箱		1ヶ
床巻カーペット	カーペット留め込み	9㎡
スポットライト	100W	3灯
コンセント	2口(700Wまで)	1ヶ
照明工事	電気使用料込み	1kW

**1小間パッケージプラン** 標準価格

**¥176,000(税込)**

※2小間・3小間用アップグレードプランもございます。  
※申込先は、主催者指定施工会社となります。

### 出展者プレゼンテーション

#### ● メインシアタープレゼンテーション

会場	オープン形式 シアター 120席(予定)
料金	1セッション 45分 <b>¥330,000 (税込)</b>

#### ● シーズ&ニーズセミナー

会場	オープン形式 シアター 100席(予定)
料金	1セッション 45分 <b>¥220,000 (税込)</b> 1セッション 30分 <b>¥165,000 (税込)</b>

■ 料金に含まれるもの

- ・プレゼン用スクリーン&プロジェクター
- ・音響機材一式(マイク2本、スピーカー)

■ 申込方法

- ・お申込は先着順にて受け付けます。
- ・発表日時は先着順にてご案内いたします。
- ・同時通訳をご希望の方は事務局まで別途ご相談ください。

### 申込方法・スケジュール

nano tech公式ウェブサイトの出展申込フォームよりオンラインにて受付いたします。主催者が出展申込を受領した時点をもって、出展の契約が成立となります。仮申込をした場合、2026年6月1日(月)以降本申込への自動切替えとなります。

**1 申込締切日：2026年7月31日(金)**  
※但し、締切前でも予定の小間数に限り次第締切となります。お早めにお申込みください。

**2 出展料のお支払い：** 出展本申込後、請求書を発行いたします。請求書記載の指定日までにご出展料を指定口座へお振込みください。

**3 出展申込の取消：** 出展本申込後の取消は原則として出来ません。但し、事務局でやむを得ないと判断した場合は取消を認め、出展規約の基準で解約料を申し受けます。

nano tech HP

オンライン申込

資料請求

規約

2025年 <b>10月</b> 23日(木) 出展申込開始	2026年 <b>5月</b> 31日(日) 仮申込有効期限	7月 31日(金) 本申込締切	9月 出展者説明会 (動画公開)	11月 各種提出書類 締切	2026年 12月14日(月)、15日(火) 換入・設置期間 12月16日(水)～18日(金) 展示会会期
---	---	-----------------------	------------------------	---------------------	---